

マニフェストの項目	説明文
ワクワクする、世界中から選ばれるまち	
国内外から選ばれるまちの魅力を高めます	
72 アミューズメント機能の充実を図ります	平川動物公園遊園地・錦江湾公園のリニューアルや桜島で自然体験ができる場の創設など、観光イベントや観光施設の魅力向上に取り組めます。
73 歩いて楽しめるまちづくりを進め、街なかのにぎわい創出を図ります	街なかへの出店等の促進や、イベントへの支援、再開発事業の推進などにより、歩いて楽しめるまちづくりや都市機能の強化に取り組み、街なかのにぎわいを創出します。
74 市民や観光客の憩いの場としての甲突川の魅力向上を図ります	甲突川河畔の千本桜の復活や夜間ライトアップのほか、周辺施設と連携したイベントの充実など、市民や観光客が憩える場として魅力向上を図ります。
75 鹿児島アリーナのエンタメ化を進め、魅力向上を図ります	鹿児島アリーナの機能を高めるため、デジタルサイネージの導入などエンタメ化を進め、臨場感あふれる施設にリニューアルし、様々な人々が楽しめる交流拠点となるよう魅力向上を図ります。
76 海岸線を活かしたまちづくりを進めます	磯新駅の開業に合わせて、磯ビーチハウスに民間力を導入し、カフェやマリンスポーツなど年間を通じて楽しめる観光資源とするほか、同地区への商業施設の出店を促すなど周辺エリア全体での魅力向上を図ります。
77 市電沿線の魅力を生かした「トラムでめぐるまちづくり」を進めます	市電沿線の特色あるエリアや、様々なラッピング電車、軌道敷緑化など市電の魅力を観光素材として発信し、その魅力を最大限に生かした「トラムでめぐるまちづくり」を進めます。
78 歴史的建造物をユニークベニューとして活用します	異人館、美術館、市役所本館など歴史的建造物等をイベントや団体向けに貸し出しを行うユニークベニューの取組を進めます。
79 桜島に人が集まるさまざまな仕掛けに挑戦します	桜島地域の活性化や桜島フェリーの利用促進、関係人口の増を図るため、官民連携による空き家や学校跡地の活用、桜島学校等での短期受入体制の整備など、体験交流の機会の創出を図ります。

マニフェストの項目	説明文
ワクワクする、世界中から選ばれるまち	
ワクワクする体験を増やします	
80 体験型観光を進めます	インバウンドや修学旅行者等をターゲットに観光素材の高付加価値化を図るとともに、自然や歴史、食や文化の魅力を生かした体験型観光の充実を図ります。
81 市民とともに交流・連携都市との交流を深めます	国内の交流・連携都市と協働し、各市の特産品や食の魅力を楽しめる催しを開催し、市民とともに各市との交流を深めます。
82 国際交流都市の魅力を広げるおごじょプロジェクトを創設します	国際交流都市の魅力を市民に感じていただくため、女性の視点を生かしたおごじょプロジェクトを設置し、国内外から広く観光客や関係人口の来訪を促す取組を推進します。
83 クルーズ船の経済効果を高めます	さらなる増加が見込まれるクルーズ船の受け入れ体制の強化や本市の魅力をより実感していただける寄港地観光の充実を図り、地元への経済効果を高めます。
国内外に向け、鹿児島市の魅力を発信します	
84 戦略的なマーケティング・プロモーションを展開します	DMO(観光地域づくり法人)によるマーケティングや西郷隆盛生誕200年などを契機とした効果的なプロモーションを展開します。
85 国際会議・各種大会の誘致を進めます	国際会議や各種大会(全国大会など)の誘致へ向け、補助金の創設、誘致に向けた立候補の支援など、積極的な支援を行います。
86 本市の宝を「マグマシティブランド」として認定します	鹿児島市のモノ・コト・バショをブランド認定し、高付加価値化を図り、広く市場にプロモーションすることで、鹿児島市の魅力を国内外に分かりやすく発信します。
87 ふるさと納税の寄付額増に向けた取組を進めます	魅力的な返礼品の掘り起こしや効果的なプロモーションを展開するとともに、民間の知見やネットワークを活用し、寄付額の増に向けた取組を進めます。
88 ECサイトによる本市特産品の販路拡大を図ります	特産品を直接販売するECサイトを運営し、本市特産品の魅力を広くPRするとともに、ふるさと納税の寄付額増や製造業者の「稼ぐ力」を高めます。
89 関係人口の創出とつながりの強化を進めます	市外在住の鹿児島市出身者をはじめとする、本市の人や地域に想いを寄せて関わる人材を創出し、つながりを強化します。
90 本市への移住を促進します	移住希望者の多様なニーズに対応した、きめ細かな情報提供や相談、支援により本市への移住を促進します。
91 インバウンド対応の観光人材の育成に取り組めます	海外からの観光客誘客に対応できる人材育成を進めます。
92 働く外国人の活躍を支援します	人口減少社会において、貴重な働き手となる外国人労働者の就業環境の向上や人材確保を図るなど、外国人の活躍を支援します。